

声 Voice

—若い世代—

朝日新聞 2019年（令和元年）11月26日（火）

教育実習 目頭が熱くなった

大学生 岸本 正憲
（奈良県 21）

昨年秋、私は母校の小学校で教育実習をさせていただきました。担当は小学3年生。実習の後半は運動会が近づいたこともあり、児童は練習に力を入れていました。その姿が今でも目に浮かびます。晴れた日には校庭でダンスやリレー、雨の日でも教室で音楽を流して楽しそうにダンスの練習をしていました。リレーの練習後、

「今日は一番になったわ!」と意気揚々と報告してくれる子がいたのが印象に残ります。

実習が終わり、私も運動会に参加させていただきました。児童が元気にダンスを踊る姿を見たときは目頭が熱くなりました。

当時3年生だった児童たちは今4年生です。小学校の先生をめざしている私は、児童たちがこれからどんな成長を遂げていくのかと想像しています。

承諾番号 「19-4979」

※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。